正しく動き、美しくつながり、強く創り出す「未来を生き抜く力」を育成する学校

「たい」のあふれる時津小

↑こちらからも↑

令和６年　２月２２日（木）　発行人：校長　森内　秀学

㊍ 様々な掲示物の意図を探ろう

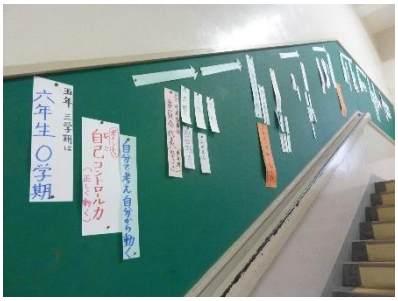
校内には、様々な掲示物があります。それぞれ、どんな意図があって貼っているのでしょうか。現在貼ってあるたくさんの掲示物のうち、その一部をご紹介しましょう。

廊下の歩き方やあいさつの上達を目指した１年生教室前の掲示です。自分の名前を、できたレベルの階段に貼ることで、上達していく様子がよく分かります。

３ 学期のめあてを示した２ 年生トイレ横の掲示板です。「２年生の当たり前ってどんなこと？」というやり取りをしたのでしょうね。

今年できるようになりたいことを一人ずつ書き記したふたば学級の掲示です。意識づけができますよね。

かわいい動物をひな人形にしたためた図書室の掲示です。図書ボランティア「ひまわり」のみなさんの作品です。ホッとしますね。



６ 年生になる準備期間である３学期に、誰が何をするのか示した５年生の掲示です。やる気と緊張感が、階段に漂っています。

学力向上に燃えている ４年生は、学習中の教材を廊下にも掲示しています。展開図やカードだけでなく、実物まで貼り付けるなんて、徹底していますよね。

外にある３か所の掲示板に貼られた２月の掲示です。目標達成に向けた大事なポイントが示されています。１年を振り返り、次に向かう今にふさわしい掲示です。

掲示の鮮度は短いものです。だからこそ、掲示を見ると、学校の今が見えますね。